

現行冊子の項目・要点

改定冊子への反映・加筆事項

第1章 基本的な考え方

- 1 人権教育の推進のために
 - (1) 人権とは
 - (2) 人権教育とは
 - (3) 人権教育で大切にしたい4つの視点と教職員としての認識
 - (4) 人権学習に関する取組の計画
- 2 高知県の人権教育 ～現状と課題～
 - (1) 「平成28年度人権教育に関するアンケート」に見られる現状
 - (2) 「平成28年度人権教育に関するアンケート」から分かること
 - (3) 今後の方向

人権学習の基本計画について「性的指向・性自認」の追記。

現状と課題については、R5の人権に関するアンケートを元に作成。

第2章 人権教育のすすめ方

- 1 人権尊重の学校づくり
 - (1) 教育活動全体を通じた人権教育の推進
 - ① 人権教育の充実を目指した教育課程の編成
 - ② 人権尊重の視点から見た生徒指導
 - ③ 人権尊重の視点に立った学級経営
 - ④ 人権尊重の理念に立った学校づくりと学力向上
 - (2) 組織的・計画的な人権教育の推進
 - ① 学校としての人権教育の目標設定
 - ② 人権教育の推進体制
 - ③ 指導計画に基づいた人権教育
 - ④ 人権教育の点検・評価
 - ⑤ 教職員研修
 - ⑥ 校種間及び家庭・地域、関係機関の連携
- 2 人権学習の手法
 - (1) 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組
 - ① 普遍的な視点からの取組
 - ② 個別的な視点からの取組
 - (2) 育てたい資質・能力を明確にした指導内容の構成
 - ① 知的理解と人権感覚
 - ② 人権に関する知的理解にかかわる指導について
 - ③ 人権感覚の育成にかかわって
 - ④ 総合的な指導について
 - (3) 各教科等と関連した人権教育の在り方
 - ① 各教科等と関連した人権教育の授業
 - ② 総合的な学習の時間における人権学習
 - ③ 特別の教科 道徳
 - ④ 特別活動
 - (4) 指導方法の在り方
 - ① 効果的な学習教材の選定・開発
 - ② 指導方法の工夫
 - ③ 人権教育の振り返り

・推進プランの「自尊感情の育成」「多様性・包摂性を尊重する教育の推進」の説明と取組についてを追記。
 ・人権尊重の理念に立った生徒指導について追記。「生徒指導提要」の改訂 発達支持的生徒指導自己指導能力と自尊感情や自己有用感との関連

協議会委員からのご意見を人権学習の手法内に生かしていく。
 ・個別の人権課題にかかわって当事者の意見や専門家の意見を記載する。

現行学習指導要領における学習内容との整合性をとる。

令和8年度から使用する教科横断的な視点の新様式について、全教職員が共通認識をもって人権教育に取り組むための全体像を示す。また、人権教育主任のPDCAを回すための手順等を示す。

第3章 実践・指導事例

- 1 普遍的な視点からのアプローチ
 - (1) コミュニケーション技能
 - (2) 自他の価値の尊重
 - (3) 偏見と差別
- 2 個別的な視点からのアプローチ

(略) 個別の人権課題

児童の権利に関する条約の理解（こども基本法）についての学習の追加。

・学習指導案（評価規準等）を現行学習指導要領と一致させる。
 ・形式は令和3年発行の実践・指導事例集とあわせる。